

# 一般財団法人千葉県観光公社

## 令和3年度事業報告

### I 事業概要

公社事業の実施にあつては、施設利用者の立場に立った、親しみやすく真心のこもったサービスの提供に努め、より多くの利用者に憩いと安らぎの場を提供し、各事業が地域経済や地場産業の活性化に貢献することを目的として、公社施設である「国民宿舎サンライズ九十九里」「内浦山県民の森」及び「館山野鳥の森」の管理運営、さらに九十九里町からの指定管理として受託した「いわしの交流センター（海の駅九十九里）」の管理運営を本年度実施した。

### II 事業の実施状況

#### (1) 国民宿舎サンライズ九十九里

依然としてコロナ禍での厳しい運営を強いられる本年度にあつて、サンライズ九十九里では、遠方からの利用者が望めない中、近隣の在住者向けの「地元還元宿泊プラン」(4~5月：宿泊実績312件、789人)や、密を避け夕食を屋外で提供する「Surf & Turf Garden BBQ」(GW、夏季期間：利用実績1,034名)など、時勢に則した企画を積極的に実施した。また、千葉県産の食材をふんだんに使用した朝食ブッフェ「大地と海のちばの恵みちばまるしえ」や、売店MAKANAにおける“九十九里産まき火の塩”や“房総産はちみつと牛乳”、君津産花たまごを使用したオリジナルバウムクーヘン“SUNRISEBAUM”の新規販売、さらに勝浦特産の寒マカジキを使用した「寒マカジキフェア」(3施設共同開催)(実績：サンライズ117食358千円、内浦山148食1,154千円、海の駅975食1,308千円)など、次々と新企画にチャレンジし、コロナ禍においても活気溢れるホテルであることを対外的にアピールしながら、役職員一体となって増客を図った。徐々に新型コロナウイルス感染症も収束傾向になり、第4四半期では利用者数も戻り始め、宿泊者数としては令和2年度と比較して17,174人増の42,330人まで回復したが、コロナの影響を受けていない元年度(実績61,937人)と比較すると19,607人足りない実績となった。

昼食利用数は29,509人で2年度と比較して8,374人の増(元年度対比19,428人減)、屋内温水プールの利用者数は41,883人で2年度対比18,104人の増(元年度対比31,354人減)である。

結果として、事業収入は749,120千円となり、2年度対比では214,787千円の増となったが、コロナ禍以前の元年度との比較では301,304千円の減となった。

## (2) 内浦山県民の森

鴨川市及び市教育委員会と連携を図り、従来の遠方への修学旅行が中止となった地元小学校の修学旅行や、新規企業団体の研修、小学生のフットサルの団体の誘致など、精力的に増客を図ると同時に、老朽化の著しかったせせらぎのベランダ手摺の改修、2020 東京オリパラ資材の提供を県より受け、食堂前テラスウッドデッキの改修工事を着工し、新規 BBQ 企画の準備を開始するなど、利用促進のため、施設の充実を図った。

本年度の入園者数は 75,524 人で、2 年度と比較して 26,181 人の増（元年度対比 55,188 人減）であり、有料施設利用者数としては 12,389 人であり、2 年度と比較して 5,100 人の増（元年度対比 14,304 人減）となった。

事業収入は 90,966 千円となり、2 年度と比較して 12,760 千円の増（元年度対比 2,032 千円の減）となった。

## (3) 館山野鳥の森

令和元年の台風被害後の探鳥道の整備や、老朽化した木柵やベンチの更新などの施設整備を行うとともに、県及び周辺地域と連携して獣害並びにナラ枯れ対策を行った。また、SNS での情報発信や地元観光協会と連携した体験教室の誘致等を積極的に行い、利用促進に努めた。

本年度の入園者数は 52,366 人で、2 年度と比較して 15,822 人の増（元年度対比 18,409 人減）であり、事業収入では 24,002 千円となり、2 年度と比較して 1,130 千円の減（元年度対比 223 千円の増）であった。

## (4) レストハウスパテオ

レストハウスパテオにおいては、旧レストランススペースをポートパーク利用者のための無料休憩所として、また、主に学校団体などの雨天時の昼食場所として活用した。また、来園者への利便性の向上を測るため当該施設内外に自動販売機を設置し、その売上収入は 2,489 千円で、2 年度と比較すると 512 千円の増（元年度対比 717 千円の増）となっている。この収入増の要因としては、コロナ禍で、屋外で密を避けて楽しむことができる公園の利用者が増加したためと思われる。

## (5) いわしの交流センター（海の駅九十九里）

直売所では、HAPPYNUTSDAY のピーナッツバターを使用した“ピーナッツアイス”や、千葉ブランド水産認定品の地はまぐり入の“九十九里地はまぐりカレー”といった PB 商品の開発・販売、また、洋菓子店「オランダ家」の人

気商品“苺大福”の販売など、新商品の販売を積極的に実施した。

フードコートでは、ALBAにおいて、九十九里産はまぐりと3種のチーズを使用した“シーフードグラタン”の販売を開始し、若い女性客が増加するなどの好評を得ているところである。

また、千葉ロッテマリーンズのマリンスタジアムでの九十九里町冠協賛試合において、地元九十九里町に協賛し、海の駅の商品と商品券(3,000円相当分)のプレゼント(500名)を行い施設の広報宣伝にも努めたり、JR駅構内での物産展や住宅エリアで定期的に行われる朝市等に出店し、販路拡大を図った。

本年度の事業収入は297,758千円であり、2年度と比較して63,088千円の増(元年度対比59,549千円の増)となり、このコロナ禍にあっても好調を維持し、公社にとって貴重な実施事業となった。

以上が令和3年度の主な事業の実施状況であるが、各事業において、未だ厳しい経済環境にありながらも出来る限りの増収対策を展開しながら、一方、国や県の支援金や雇用調整助成金等も最大限活用し、状況の回復に努めた結果、公社全体の収益は1,170,538千円、費用1,258,230千円であり、経常外も合わせた公社の3年度の損益は87,754千円の損失となった。

なお、決算状況の概要及び施設別の利用状況については別表のとおり。

別表 【決算状況の概要】

(単位：円)

経常増減の部	金額
経常収益	
受託料	70,437,017
単独収益	999,052,462
営業外収益	101,049,204
経常収益合計	1,170,538,683

経常費用	金額
事業費	1,166,688,416
管理費	87,816,384
営業外費用	3,726,095
経常費用合計	1,258,230,895

当期経常増減額 ①	▲87,692,212
-----------	-------------

経常外増減の部	金額
経常外収益	0
経常外費用 *	62,002
当期経常外増減額 ②	▲62,002

当期一般正味財産増減額 ①+②	▲87,754,214
-----------------	-------------

- \*経常外費用 <内訳>
- ・本社会計、2 (固定資産除却損 車両)
  - ・サンライズ九十九里会計、30,204 (棚卸減耗損)
  - ・内浦山県民の森会計、31,760 (棚卸減耗損)

別表 【施設別の利用状況】

(1) 国民宿舎サンライズ九十九里

(単位:人・千円)

区分		3年度	2年度	比較	元年度
利用内訳	宿泊者	42,330	25,156	17,174	61,937
	会議室・休憩	3,404	1,443	1,961	17,514
	庭球場	2,413	1,585	828	3,862
	水泳場	41,883	23,779	18,104	73,237
	計	90,030	51,963	38,067	156,550
事業収入		749,120	534,333	214,787	1,011,257

(2) 内浦山県民の森(森の宿せせらぎを含む)

区分		3年度	2年度	比較	元年度
利用内訳	入園者	75,524	49,343	26,181	130,712
	せせらぎ	3,716	1,895	1,821	4,456
	ログキャビン	4,350	3,191	1,159	5,326
	その他	4,323	2,203	2,120	16,911
	施設利用者計	12,389	7,289	5,100	26,693
事業収入	単独収入	42,802	34,892	7,910	50,792
	受託料収入	48,164	43,314	4,850	42,205
	計	90,966	78,206	12,760	92,997

(3) 館山野鳥の森

区分		3年度	2年度	比較	元年度
利用内訳	入園者	52,366	36,544	15,822	70,775
事業収入	単独収入	4,003	5,098	▲ 1,095	3,595
	受託料収入	20,000	20,035	▲ 35	20,185
	計	24,003	25,133	▲ 1,130	23,780

(4) 海の駅九十九里

区分		3年度	2年度	比較	元年度
利用内訳	施設利用者	234,786	181,869	52,917	211,734
	1階 直売所	116,997	88,603	28,394	96,322
	2階 葉武里	43,642	32,821	10,821	41,968
	2階 ALBA	12,514	10,627	1,887	0
	小計	173,153	132,051	41,102	138,290
	1階 矢仲水産	11,184	9,709	1,475	10,441
	2階 わたしの店	50,449	40,109	10,340	47,293
	小計	61,633	49,818	11,815	57,734
事業収入	単独収入	295,485	230,124	65,361	235,456
	受託料収入	2,273	4,545	▲ 2,272	2,752
	計	297,758	234,669	63,089	238,208

※ 2階ALBAは、令和2年7月3日より営業開始

※ 1階直売所・2階葉武里・ALBAは、観光公社直営